

平成26年度

地域ケアネットワークの取り組みについて

1 地域ケアネットワークの目指すところ

1) 地域包括ケアと地域ケアネットワーク

地域包括ケアとは、「地域住民が住み慣れた地域（日常生活圏域）で安心して尊厳あるその人らしい生活を継続することができる」ように、介護保険制度による公的サービスのみならず、その他のフォーマルやインフォーマルな多様な社会資源を本人が活用できるように、包括的および継続的に支援することである。

そのためには、さまざまな在宅の介護サービスが利用できるだけでなく、地域での助け合いの仕組みや様々な課題を解決・共有する体制をつくることにより、要支援・介護者にかぎらず、全ての高齢者が住み慣れた地域で住み続けることができるようになる。

このように、地域ケアネットワークを構築することにより地域包括支援センターが目指す、地域包括ケアが達成されるものである。

2) 地域ケアネットワークとは

生活圏域の団体や組織と地域のニーズや課題を共有し、その解決に向けて共に取り組む仕組みや体制作りを行うことで、地域ケアネットワークの構築が図られる。そして、地域ケアネットワークの目的は会議を開催することではなく、地域課題を解決することである。問題の発見→アセスメント→支援計画の作成→計画の実施→評価の過程を繰り返し行うことにより地域ケアネットワークはさらに強く、広がる。

3) なぜ、地域のネットワークづくりが必要なのか

地域包括支援センターの基本的機能を果たせるかどうかは、地域ネットワークの構築と密接な関係にある。地域とのつながりがないとニーズ（課題）の発見～支援～解決までには至らない。以下は地域ケアネットワークの基本的機能と事例紹介である。

① 実態把握

地域住民や団体が抱えているニーズに気づくことができる。

一人暮らしの高齢者の方の姿を見けず近所の方が心配し、地域包括支援センターに相談があった。地域包括支援センターで訪問したところ「外出もせず、子ども達にも心配をかけたくない」と話す。食事も満足にとっておらず、市内の親類に連絡をとり、主治医に連れて行ってもらい大事に至らなかった。

② 協働連携

ニーズ（課題）を抱えている（発見した）人・団体が地域包括支援センター、在宅介護支援センターにつながり、問題解決が図られる。

民生委員に相談に行ったところ、地域包括支援センターを紹介され相談に訪れ、介護保険のサービス利用につながった。

③ 支 援

多職種・多機関が有機的に連携して支援が可能になる。また、課題を抱える人にとって、もっとも身近な存在である住民によって、状態や状況を見守る事も可能である。

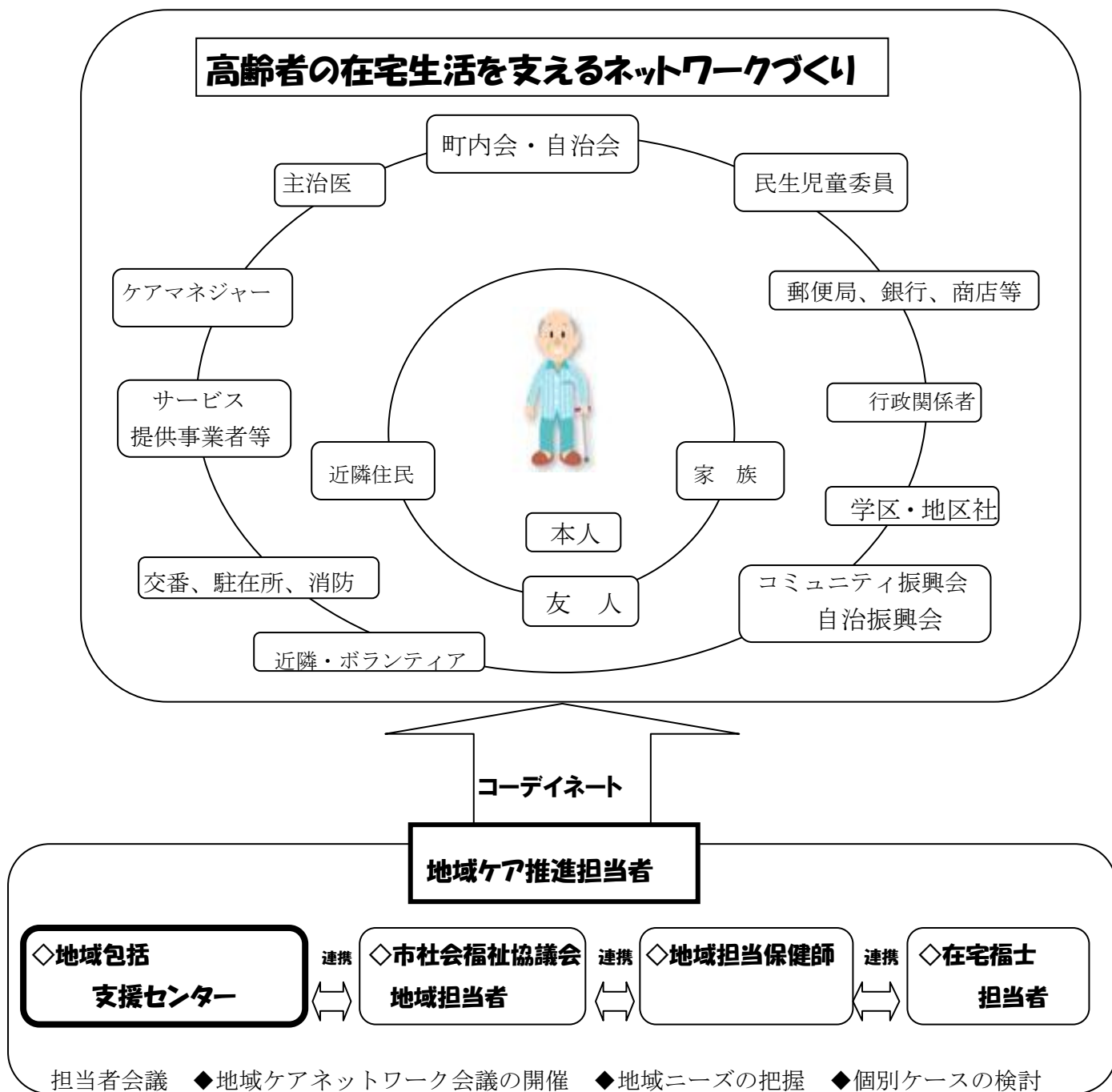
生活が乱れていた単身高齢者について大家から相談があり、地域包括支援センター、民生委員、社会福祉協議会、サービス提供事業所等が連携して支援にあたり、一応の安定した生活を送っている。

④ 予 防

地域のニーズや課題に住民自身に取り組むことにより、地域への関心が高まり、予防の取り組みへつながっていく。また、早期のニーズ発見につながる。

特定の集落を対象に地域包括支援センターが認知症者の徘徊模擬訓練を実施した。実施にあたり自治会長、自主防災組織、地元交番等の協力を得て実施し、地域住民にも認知症者の徘徊について周知し、一定の理解を得ることができた。

2 地域ケア推進担当者の役割



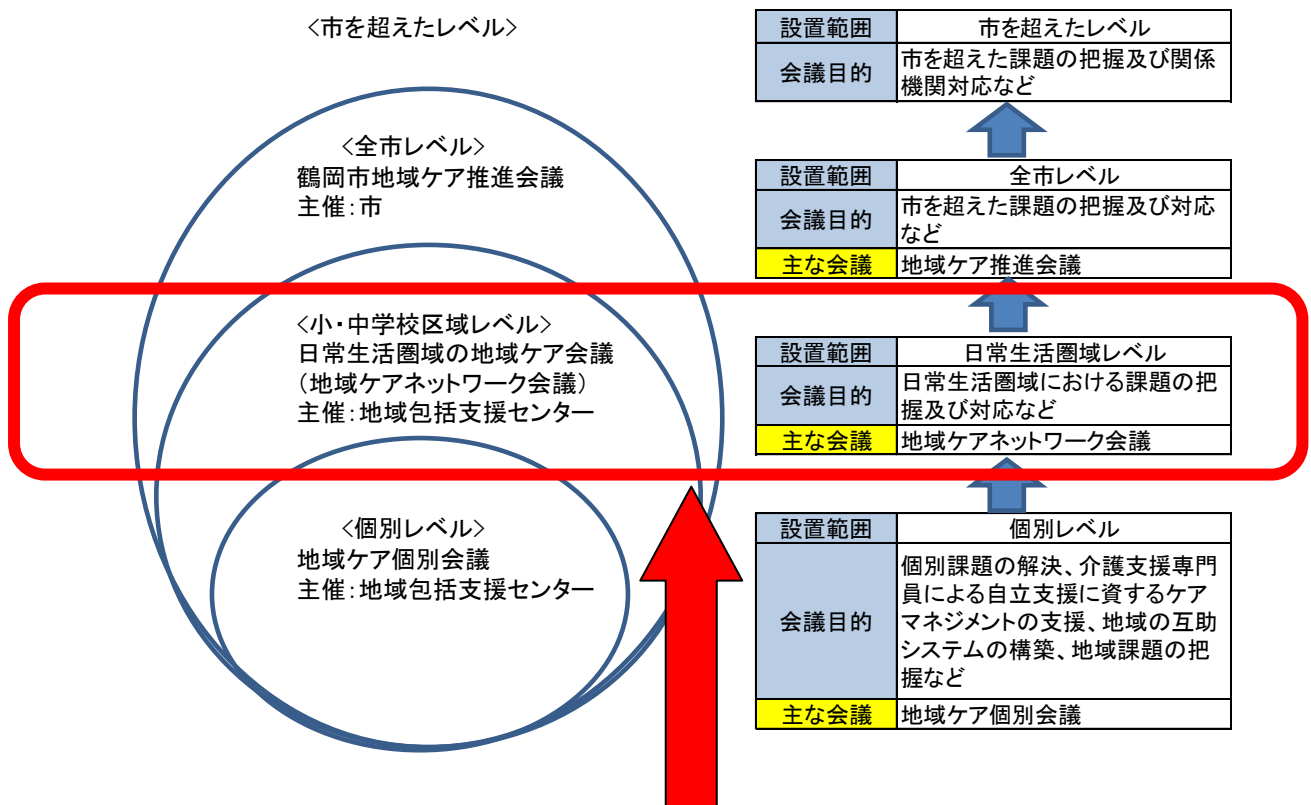
地域ケア推進担当者は、上記イメージ図のように、高齢者の在宅生活を支えるネットワークづくりを構築していくために、それぞれの職種が課題をもちより、それぞれの立場から解決策を考え、共に検討し合い、互いに連携を取りながら、解決に向けての体制作りに取り組んでいかなければならない。

その中でも、地域包括支援センターが地域ケアの拠点としての中核的役割を担い、地域ケア推進担当者の中心として、地域ケア推進担当者間の調整を図り、地域ケア推進担当者会議の開催等による情報の共有化を通じて連携を深め、地域ケアネットワーク構築のための実施準備を進めていく。

地域ケアネットワークの構築のための地域ケア推進担当者の役割・手順は次のとおりである。

- ① 地域の現状などの基礎情報を把握し、地域の関係組織との関係づくりを行う。また、地域をアセスメントし、地域の問題把握をする。
- ② 地域ケア推進担当者会議において、地区の現状・課題など共通認識し、今後のネットワーク構築のあり方を検討する。
- ③ ケアネットワーク会議等の開催により地域関係組織間で地区の現状・課題などを共通認識し、当該地域では何が必要か、何ができるかなどを参加者が考え、決定する。
- ④ ネットワーク構築のため地域での取り組み
- ⑤ 地域ケア推進担当者で、地域での取り組みについての評価を行う。

◆参考 地域ケア会議と地域ケアネットワーク会議の関係



地域ケア会議で確認された地域課題や地域包括支援センター等で取り組んだ地域のニーズ調査、日々の相談支援や、町内会長、民生・児童委員等からの情報により地域課題と確認された内容を地域ケアネットワーク会議で検討し地域の取り組みを促す。